

令和 2 年 度

こ 第 19 号

蟹 谷 こ ど も 園 消 雪 ポ ン プ 設 備 工 事

工 事 実 施 設 計 書

小 矢 部 市

設 計 書

小矢部市

平桜

地内

蟹 谷 こ ど も 園 消 雪 ポ ン プ 設 備 工 事

設計額 ￥

—

こ

第

工事

- ・井戸ピット(940×1440×H1020) 1基
- ・消雪ポンプ 1基
- ・制御盤 1基

1

9

概要

号

特記仕様書

工事名：蟹谷こども園消雪ポンプ設備工事

第1条 一般

この特記仕様書は、「土木工事共通仕様書（富山県土木部）令和元年 10 月」によるものとし、第 1 編共通編 1-1-2 第 6 項に基づき、本工事に必要な事項について定めるものとする。

本工事の施工にあたっては、共通仕様書及び特記仕様書の他、これに付随する関係基準書等に基づいて適正に施工すること。

第2条 安全管理

工事期間中は、安全管理要員等を配置し、工事区域内全般の巡視、点検、連絡調整等を行い安全確保に努めなければならない。

第3条 安全教育・訓練の実施

- 1 労働安全衛生法等に基づき日々の安全教育のほか、すべての作業員を対象に工事現場に即した安全教育・訓練等を「安全教育・訓練等の実施要領」により毎月 1 回（半日）以上の頻度で実施するものとする。
- 2 実施項目について「土木工事共通仕様書」（富山県土木部）1-1-5 施工計画書の記載事項として「(4) 安全管理」に含め、「安全教育・訓練の実施要領」様式-1 により工事の内容に即した安全・訓練等の具体的な計画を作成し、監督員に提出するものとする。
- 3 安全・訓練等の実施については、「安全教育・訓練等の実施要領」の様式-2 により安全教育・訓練等の実施毎に記録写真等を撮影し、工事完成時に監督員に提出するものとする。

第4条 過積載防止対策

道路交通法及び道路法を遵守するとともに、過積載防止対策を記載した施工計画書を提出するものとする。

第5条 地場産品の優先使用

本工事に使用する資材等は、品質が水準以上であり、かつ価格が適正である場合には、県内地産品を優先使用するものとする。

第6条 現場代理人の工事現場における常駐を要しない期間

- 1 次のいずれかに該当し、かつ、発注者との連絡体制が確保されると認めた場合には、工事現場における常駐を要しない期間として取り扱うものとする。

- ①契約締結後、現場事務所の設置、資機材の搬入又は仮設工事等が開始されるまでの期間
- ②工事の全部の施工を一時中止している期間
- ③工場制作を含む工事であって工場制作のみが行われる期間
- ④上記に掲げる期間のほか、工事現場において作業等が行われていない期間

第7条 下請関係の適正化

本工事を下請に付す場合は、「施工体制の適正化及び一括下請負の禁止の徹底等について」を遵守すること。

第8条 公害防止

建設機械の搬入・搬出及び現場作業による土砂の流出等により周辺に影響を及ぼした場合は、直ちに現状に回復すること。また、本工事により周辺に影響が出ないように配慮すること。

第9条 アスファルト混合物

本工事のアスファルト混合物は再生材入りアスファルト混合物を使用するものとする。

上記によりがたい場合は、監督員との協議により再生材の混入しないアスファルト混合物（バージン材）を使用することができる。

第10条 コンクリート配合

使用目的別の配合諸元は次表のとおり。

番号	呼び強度 (N/mm ²)	スランプ (cm)	粗骨材の 最大寸法 (mm)	W/C (%)	C (kg/m ³)	セメントの種類	使用目的
1	18	8	25	65 以下	-	B・B	操作盤基礎

指定した呼び強度に対して水セメント比が確保できない場合は、上位規格を用いるものとする。

第11条 路盤工

受注者は、路盤の敷均しにあたり、材料の分離に注意し、一層の仕上がり厚が15cmを超えないように締め固めなければならない。

第12条 建設リサイクル法の対象工事

- 1 本工事は、「建設工事に係る資源の再資源化に関する法律」（以下「建設リサイクル法」という。）の対象工事であり、特定建設資材について分別解体等及び再資源化等を実施

するものとする。

- 2 請負者は建設リサイクル法第 12 条に基づき、施工計画書に以下の内容を明記し、監督員に説明するものとする。

- ・解体工事である場合は、解体する建築物等の構造
- ・建築工事等である場合は、使用する特定建設資材の種類
- ・工事着手の時期及び工程の概要
- ・分別解体等の計画
- ・解体工事である場合は、解体する建築物等における建築資材量の見込み

- 3 本工事における特定建設資材（コンクリート、鉄及びコンクリートからなる建設資材、アスファルト・コンクリート）の分別解体等・再資源化については、以下の積算条件を設定しているが、工事請負契約書「6 解体工事に要する費用等」に定める事項は契約締結時に発注者と請負者の間で確認されるものであるため、発注者が積算上条件明示した以下の事項と別の方法であった場合でも変更の対象としない。

ただし、工事発注後に明らかになった事情により、予定した条件によりがたい場合は監督員と協議するものとする

(1) 分別解体等の方法

工程ごとの作業内容及び解体方法	工程	作業内容	分別解体等の方法 (解体工事のみ)
	仮設	仮設工事 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用
	土工	土工事 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用
	基礎	基礎工事 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用
	本体構造	本体構造の工事 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用
	本体付属品	本体付属品の工事 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用
	その他 (舗装撤去)	その他の工事 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 手作業 <input checked="" type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用

(2) 再資源化等をする特定建設資材廃棄物の種類及び再資源化施設の場所

特定建設資材廃棄物の種類	処理量
コンクリート塊	- m3
アスファルト塊	1.2m3
建設発生木材	- m3

※上記(2)については積算上の明示条件であり、再資源化施設を特定するものではない。
なお、請負者の提示する施設と異なる場合においても、設計変更の対象としない。ただし、施設の受け入れが困難な場合等、請負者の責によるものでない事項については、この限りではない。

4 請負者は、特定建設資材の分別解体等・再資源化等が完了したときは、建設リサイクル法 18 条に基づき、以下の事項を書面に記載し、監督員に報告する。なお、書面は、「建設リサイクルガイドライン（富山県土木部）平成 14 年 6 月」に定めた様式 1「再生資源利用計画書（実施書）」及び様式 2「再生資源利用促進計画書（実施書）」に兼ねるものとする。

- ・再資源化が完了した年月日
- ・再資源化を行った施設の名称及び所在地
- ・再資源化に要した費用

5 請負者は、再資源化施設において適正に処分されていることが確認できる書類（マニフェスト）を監督員に提示するとともに、運搬・処理を委託する場合は、産業廃棄物処理業者との委託契約書に提示するものとする。

第13条 産業廃棄物の適正処分

本工事から発生する産業廃棄物の処分は、その費用も含め元請業者自らの責任において適正に処分しなければならず、再資源化施設において適正に処分されていることが確認できる書類（マニフェスト）を監督員に提示するとともに、運搬・処理を委託する場合は、産業廃棄物処理業者との委託契約書を監督員に提示するものとする。

第14条 残土の処分地

残土の処分地は以下のとおりとする。なお、これによらない場合は監督員と協議するものとするが、やむを得ない場合を除き、処分地変更の場合は設計変更の対象としない。

種別	処分地
残土	小矢部市 名畑

第 16 条 工程調整

井戸ピット・制御盤の施工位置については監督員と協議すること。

第 17 条 その他

その他、定めがない事項について疑義が生じた場合は、その都度監督員と協議するものとする。

総括情報表

事務所 設計書名 変更回数 適用単価 適用単価地区 単価適用年月日 諸経費体系	0001 建設課 実施設計書 当初 0 1 実施単価 07 砺波地区 0-02.05.15(0) 2 機械 H21～		
前払率 諸経費工種 労務費補正 電力区分 施工地域区分 契約保証区分 消費税率 (%)	当 世 代 40 08 揚排水ポンプ 新設 01 割増なし 02 臨時低圧電力 12 補正無し 01 金銭的保証 10	前 世 代	

本工事費内訳表

	費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
本工事費						X1000
揚水設備						Y1801
作業土工						Y280112
作業土工						Y38011201
	床掘り 土砂 施工方法 上記以外(小規模)	19.4	m3			SP2010 0 A=1, B=5 施工 第0-0001号表
	埋戻し 施工方法 上記以外(小規模) 土砂	14.6	m3			SP2014 0 A=5, B=1 施工 第0-0002号表
残土処理工						Y38011205
土砂等運搬			式			Y4801120503
	土砂等運搬 小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む)	4.8	m3			SP2002 0 A=2, B=5, C=1, D=1, E=9 施工 第0-0003号表

本工事費内訳表

費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
残土等処分									Y4801120504	
				式						
公共用残土仮置場（搬入）									TST18	0
	4.8		m3							
舗装工									Y280113	
駐車場舗装									Y38011301	
下層路盤（車道・路肩部） 全仕上り厚150mm									SP4002	0
									A=150, B=1, C=3	
	27.6		m2						施工	第0-0004号表
小規模アスファルト舗装（施工費） 施工面積 10m2 ≤ A < 30m2									TA002	0
	1		箇所							
小規模アスファルト舗装（材料費） 表層工 車道及び路肩									S4038	0
									A=2, B=1, C=4, D=3, E=2	
	27.6		m2						施工	第0-0005号表
井戸ピット									Y280114	
井戸ピット									Y38011401	

本工事費内訳表

費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
基礎碎石 碎石の厚さ 12.5cmを超え17.5cm以下	1.9	m ²							SP2030 0 A=3, B=3	施工 第0-0006号表
消雪用ポンプ室 (プレキャスト) 1200×1500×1200 重荷重用	1	基							W0001	
ポンプ設備									Y280115	
水中ポンプ材料費	1	式							W0001	
ポンプ									Y38011501	
ポンプ据付 機械設備 道路排水設備 ポンプ・モータ出力 7.50kW	1	式							SD712 0 A=8, B=1	施工 第0-0007号表
電気配線 機械設備 道路排水設備 ポンプ・モータ出力 7.50kW	1	台							SD714 0 A=8	施工 第0-0008号表
配管									Y38011502	
配管工 機械設備 道路排水設備 呼び径 80mm	50	m							SD721 0 A=5	施工 第0-0009号表

本工事費内訳表

費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
ソフトシール仕切弁 100A	1			個					W0001	
量水器	1			個					W0001	
丸ハンドル	1			個					W0001	
フレキシブル継手 100A×300L	2			本					W0001	
フランジ短管 SUS製 100A×500L	1			本					W0001	
制御盤									Y38011503	
操作盤据付 機械設備 道路排水設備 ポンプ・モータ出力 7.50kW	1			式					SD713 0 A=8, B=1	施工 第0-0010号表
基礎砕石 砕石の厚さ 12.5cmを超え17.5cm以下	1.4			m2					SP2030 0 A=3, B=3	施工 第0-0006号表
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 人力打設	0.4			m3					SP2082 0 A=1, B=4, C=1, E=1, G=2	施工 第0-0011号表

本工事費内訳表

費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物	1.5	m2							SP2084 0 A=1, B=1 施工 第0-0012号表	
鉄筋工 SD345 D13 一般構造物	14.4	kg							SS001 0 A=4, C=1, D=2, E=1, F=1, G=1, H=1, I=1 施工 第0-0013号表	
電動二方弁									Y38011504	
交互散水電動弁 口径 80 二方ボール弁 標準仕様	2	台							T9551 0	
交互散水操作盤 単独型	1	基							T9542 0	
構造物撤去工									Y280128	
アスファルト取壊									Y38012805	
舗装版切断 アスファルト舗装版	87.8	m							SP4028 0 A=1, B=1, E=1 施工 第0-0014号表	
舗装版破碎 アスファルト舗装版 障害等 無し	29	m2							SP4027 0 A=1, B=1, C=1, D=4, F=1 施工 第0-0015号表	

本工事費内訳表

費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
穀運搬 舗装版破碎 機械積込(騒音対策不要、舗装版厚15cm以下)	1.2		m3						SP2081 0 A=2, B=4, C=1, D=8	
アスファルト廃材処理費	1.2		m3						施工 第0-0016号表 TAK96 0	
据付直接工事費計										
共通仮設費 (率分)										
共通仮設費計										
据付純工事費計										
据付間接費										
現場管理費										
据付工事原価										

本工事費内訳表

	費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
設計技術費							
工事原価				式			
一般管理費等							
工事価格				式			
消費税等相当額							
本工事費				式			
消費税等相当額計							
工事費計				式			

施工内訳表

SP2010

施工 第0-0001号表

[名称] 床掘り		[規格1] 土砂		[規格2] 施工方法 上記以外(小規模)		1	m3	当り
機械構成比: 23.22%		労務構成比: 69.53%		材料構成比: 7.25%		市場単価構成比: 0.00%		標準単価: 1,898.2
代表機労材規格			構成比	単価	代表機労材規格(東京地区)		単価(東京地区)	備考
バックホウ			23.22%		バックホウ			MHH130
特殊運転手			37.61%		運転手(特殊) 東京単価			R2002
普通作業員			31.92%		普通作業員 東京単価			R2006
軽油 (パトロール)			7.25%		軽油 東京単価 1.2号 パトロール給油			T3002
積算単価					積算単価			EP001
A=1 土砂					B=5 上記以外(小規模)			

施工内訳表

SP2014

施工 第0-0002号表

[名称] 埋戻し		[規格1] 施工方法 上記以外(小規模)		[規格2] 土砂		1	m3	当り
機械構成比: 11.23%		労務構成比: 84.85%		材料構成比: 3.92%		市場単価構成比: 0.00%		標準単価: 3,337.6
代表機材規格	構成比	単価	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考			
バックホウ	10.54%		バックホウ		MHH130			
ランマ	0.69%		タンパ及びランマ		M1232			
普通作業員	48.46%		普通作業員 東京単価		R2006			
特殊作業員	19.32%		特殊作業員 東京単価		R2005			
特殊運転手	17.07%		運転手(特殊) 東京単価		R2002			
軽油 (パトロール)	3.29%		軽油 東京単価 1.2号 パトロール給油		T3002			
ガソリン JIS2号レギュラ	0.63%		ガソリン 東京単価 レギュラー スタンド		T3004			
積算単価			積算単価		EP001			
A=5	上記以外(小規模)		B=1	土砂				

施工内訳表

SP2002

施工 第0-0003号表

[名称] 土砂等運搬		[規格2] 土砂(岩塊・玉石混り土含む)		1	m3	当り			
[規格1] 小規模		[規格2] 土砂(岩塊・玉石混り土含む)							
機械構成比:	27.16%	労務構成比:	60.81%	材料構成比:	12.03%	市場単価構成比:	0.00%	標準単価:	1,243.3
代表機労材規格			構成比	単価	代表機労材規格(東京地区)		単価(東京地区)	備考	
ダンプトラック			27.16%		ダンプトラック			M1331	
一般運転手			60.81%		運転手(一般) 東京単価			R2015	
軽油 (パトロール)			12.03%		軽油 東京単価 1.2号 パトロール給油			T3002	
積算単価					積算単価			EP001	
A=2	小規模				B=5	バックホ山積0.28m3(平積0.2m3)			
C=1	土砂(岩塊・玉石混り土含む)				D=1	DID区間 無し			
E=9	3.5km以下								

施工内訳表

SP4002

施工 第0-0004号表

[名称] 下層路盤 (車道・路肩部)		[規格1] 全仕上り厚150mm		[規格2]		1	m2	当り
機械構成比: 5.37%		労務構成比: 15.00%		材料構成比: 79.63%		市場単価構成比: 0.00%		標準単価: 1,052
代表機材規格	構成比	単価	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考			
モータグレーダ	2.17%		モータグレーダ		MHH601			
マカダムローラ	1.68%		マカダムローラ		MHH705			
タイヤローラ賃料	0.55%		タイヤローラ 東京単価 質量8~20t		T7390			
その他(機械)			その他(機械)		EK009			
特殊運転手	6.89%		運転手(特殊) 東京単価		R2002			
特殊作業員	2.42%		特殊作業員 東京単価		R2005			
普通作業員	2.30%		普通作業員 東京単価		R2006			
土木一般世話役 一般施工	0.69%		土木一般世話役 東京単価		R2008			
その他(労務)			その他(労務)		ER009			
再生砕石 RC-40	78.28%		クラッシュラン 東京単価 C-40 平均仕上がり厚 150mm		T4090			
軽油 (パトロール)	1.11%		軽油 東京単価 1.2号 パトロール給油		T3002			

施工内訳表

SP2030

施工 第0-0006号表

[名称] 基礎碎石		[規格1] 碎石の厚さ 12.5cmを超え17.5cm以下		[規格2]		1	m2	当り
機械構成比: 4.45%		労務構成比: 71.67%		材料構成比: 23.88%		市場単価構成比: 0.00%		標準単価: 1,014.3
代表機材規格	構成比	単価	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考			
バックホウ賃料	4.42%		バックホウ(クローラ型) 東京単価 山積0.8m3(平積0.6m3)		T7279			
その他(機械)			その他(機械)		EK009			
普通作業員	37.31%		普通作業員 東京単価		R2006			
特殊作業員	16.24%		特殊作業員 東京単価		R2005			
土木一般世話役 一般施工	9.23%		土木一般世話役 東京単価		R2008			
特殊運転手	8.40%		運転手(特殊) 東京単価		R2002			
その他(労務)			その他(労務)		ER009			
再生碎石 RC-40	21.29%		再生クラッシュラン 東京単価 RC-40		T4090			
軽油 (パトロール)	2.58%		軽油 東京単価 1.2号パトロール給油		T3002			
その他(材料)			その他(材料)		EZ009			
積算単価			積算単価		EP001			

施工内訳表

[名称] ポンプ据付 [規格1] 機械設備 道路排水設備		[規格2] ポンプ・モータ出力 7.50kW				1	式 当り
名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備	考	
機械設備据付工		人			R2074		
普通作業員 機械設備		人			R2075		
据付補助材料費		%			#01		
トラッククレーン賃料		日			S5326 賃料		
雑器具損料		%			#03		
単位当り	1	式					
A=8 C=1	7.50kW		B=1 D=0	ポンプ設置台数 トラッククレーン賃料補正係数			

施工内訳表

[名称] 配管工 [規格1] 機械設備 道路排水設備		[規格2] 呼び径 80mm		10	m	当り
名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備	考
機械設備据付工		人			R2074	
普通作業員 機械設備		人			R2075	
据付補助材料費		%			#03	
合計	10	m				
単位当り	1	m				
A=5 呼び径 80mm						

施工内訳表

SP2082

施工 第0-0011号表

[名称] コンクリート				1	m3	当り
[規格1] 無筋・鉄筋構造物		[規格2] 人力打設				
機械構成比: 0.00%		労務構成比: 29.56%		材料構成比: 70.44%		市場単価構成比: 0.00%
				標準単価:		21,120
代表機労材規格		構成比	単価	代表機労材規格(東京地区)		単価(東京地区)
備考						
普通作業員	12.43%		普通作業員 東京単価			R2006
特殊作業員	8.67%		特殊作業員 東京単価			R2005
土木一般世話役 一般施工	6.53%		土木一般世話役 東京単価			R2008
その他(労務)			その他(労務)			ER009
生コンクリート 高炉18-8-25 W/C≤65%	70.44%		生コンクリート 東京単価 高炉 18-12-25(20) W/C 55%			T4026
積算単価			積算単価			EP001
A=1 無筋・鉄筋構造物			B=4 人力打設			
C=1 高炉18-8-25 W/C≤65%			E=1 養生無し			
G=2 現場内小運搬 無し			L=1 生コン小型車割増なし			

施工内訳表

SP2084

施工 第0-0012号表

[名称] 型枠		[規格1] 一般型枠		[規格2] 鉄筋・無筋構造物		1	m2	当り
機械構成比: 0.00%		労務構成比: 100.00%		材料構成比: 0.00%		市場単価構成比: 0.00%		標準単価: 8,254.4
代表機労材規格			構成比	単価	代表機労材規格(東京地区)		単価(東京地区)	備考
型枠工			47.76%		型わく工 東京単価			R2030
普通作業員			24.47%		普通作業員 東京単価			R2006
土木一般世話役 一般施工			9.08%		土木一般世話役 東京単価			R2008
その他(労務)					その他(労務)			ER009
積算単価					積算単価			EP001
A=1	一般型枠				B=1	鉄筋・無筋構造物		

施工内訳表

[名称] 鉄筋工 [規格1] SD345 D13		[規格2] 一般構造物				1000	kg	当り
名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備	考		
異形棒鋼(SD345) 径 13mm	1.03	t			T4510			
鉄筋工 一般構造物	1.00	t			TS111			
合計	1,000	kg						
単位当り	1	kg						
A=4 SD345 D13 D=2 総量10 t 未満 F=1 標準(昼間)			C=1 一般構造物 E=1 時間的制約なし G=1 一般部					
H=1 太径鉄筋10%未満			I=1 補正無(一般構造物)					

施工内訳表

SP4028

施工 第0-0014号表

[名称] 舗装版切断		[規格1] アスファルト舗装版		[規格2]		1	m	当り
機械構成比: 6.42%		労務構成比: 53.37%		材料構成比: 40.21%		市場単価構成比: 0.00%		標準単価: 547.25
代表機	材規格	構成比	単価	代表機	材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考	
コンクリート	カッタ	4.34%		コンクリート	カッタ		M2002	
その他(機械)				その他(機械)			EK009	
特殊作業員		18.48%		特殊作業員 東京単価			R2005	
土木一般世話役 一般施工		9.59%		土木一般世話役 東京単価			R2008	
普通作業員		8.00%		普通作業員 東京単価			R2006	
その他(労務)				その他(労務)			ER009	
ダイヤモンドブレード 径56cm		37.36%		コンクリートカッタ (ブレード) 東京単価 径22インチ			T3663	
ガソリン JIS2号レギュラ		1.93%		ガソリン 東京単価 レギュラー スタンド			T3004	
その他(材料)				その他(材料)			EZ009	
積算単価				積算単価			EP001	
A=1 E=1	アスファルト舗装版 全ての費用			B=1	15cm以下			

施工内訳表

SP4027

施工 第0-0015号表

[名称] 舗装版破碎		[規格1] アスファルト舗装版		[規格2] 障害等 無し		1	m2	当り
機械構成比: 10.10%		労務構成比: 81.87%		材料構成比: 8.03%		市場単価構成比: 0.00%		標準単価: 160.9
代表機	労材規格	構成比	単価	代表機	労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考	
	バックホウ賃料	10.10%			バックホウ(クローラ型) 東京単価 山積0.45m ³ (平積0.35m ³)		T7275	
	土木一般世話役 一般施工	29.50%			土木一般世話役 東京単価		R2008	
	特殊運転手	27.77%			運転手(特殊) 東京単価		R2002	
	普通作業員	24.60%			普通作業員 東京単価		R2006	
	軽油 (パトロール)	8.03%			軽油 東京単価 1.2号 パトロール給油		T3002	
	積算単価				積算単価		EP001	
A=1	アスファルト舗装版			B=1	障害等 無し			
C=1	騒音振動対策 不要			D=4	15cm以下			
F=1	積込作業 有り							

施工内訳表

SP2081

施工 第0-0016号表

[名称] 殻運搬		[規格1] 舗装版破碎		[規格2] 機械積込(騒音対策不要、舗装版厚15cm以下)		1	m3	当り
機械構成比: 48.90%		労務構成比: 36.46%		材料構成比: 14.64%		市場単価構成比: 0.00%		標準単価: 2,088.5
代表機	労材規格	構成比	単価	代表機	労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考	
ダンプトラック		48.90%		ダンプトラック			M1450	
一般運転手		36.46%		運転手(一般) 東京単価			R2015	
軽油 (パトロール)		14.64%		軽油 東京単価 1.2号 パトロール給油			T3002	
積算単価				積算単価			EP001	
A=2 C=1	舗装版破碎 DID区間 無し			B=4 D=8	機械積込(騒音対策不要、舗装版厚15cm以下) 3.5km以下			

機 労 材 集 計 表

項番	単価 コード	集計 区分	単 価 値	数量累計	単 価 名 称	集 計 区 分 名 称
1	R2074	38			機械設備据付工	機械工
2	R2075	12			普通作業員	普通作業員
3	T3019	78			アスファルト乳剤	アス乳剤
4	T3922	72		2.76	アスファルト合材 再生材入り	密粒13～20F
5	T4510	137		0.0148	異形棒鋼(SD345)	棒鋼
6	T7041	44			トラッククレーン賃料	建設機械賃料
7	T9542	175		1	交互散水操作盤	雪寒関係品
8	T9551	175		2	交互散水電動弁	雪寒関係品
9	TA002	200		1	小規模アスファルト舗装 (施工費)	
10	TAK96	189		1.2	アスファルト廃材処理費	投棄料
11	TS111	200		0.0144	鉄筋工	
12	TST18	189		4.8	公共用残土仮置場 (搬入)	投棄料

材料数量計算書

数量表(揚水設備).xlsm

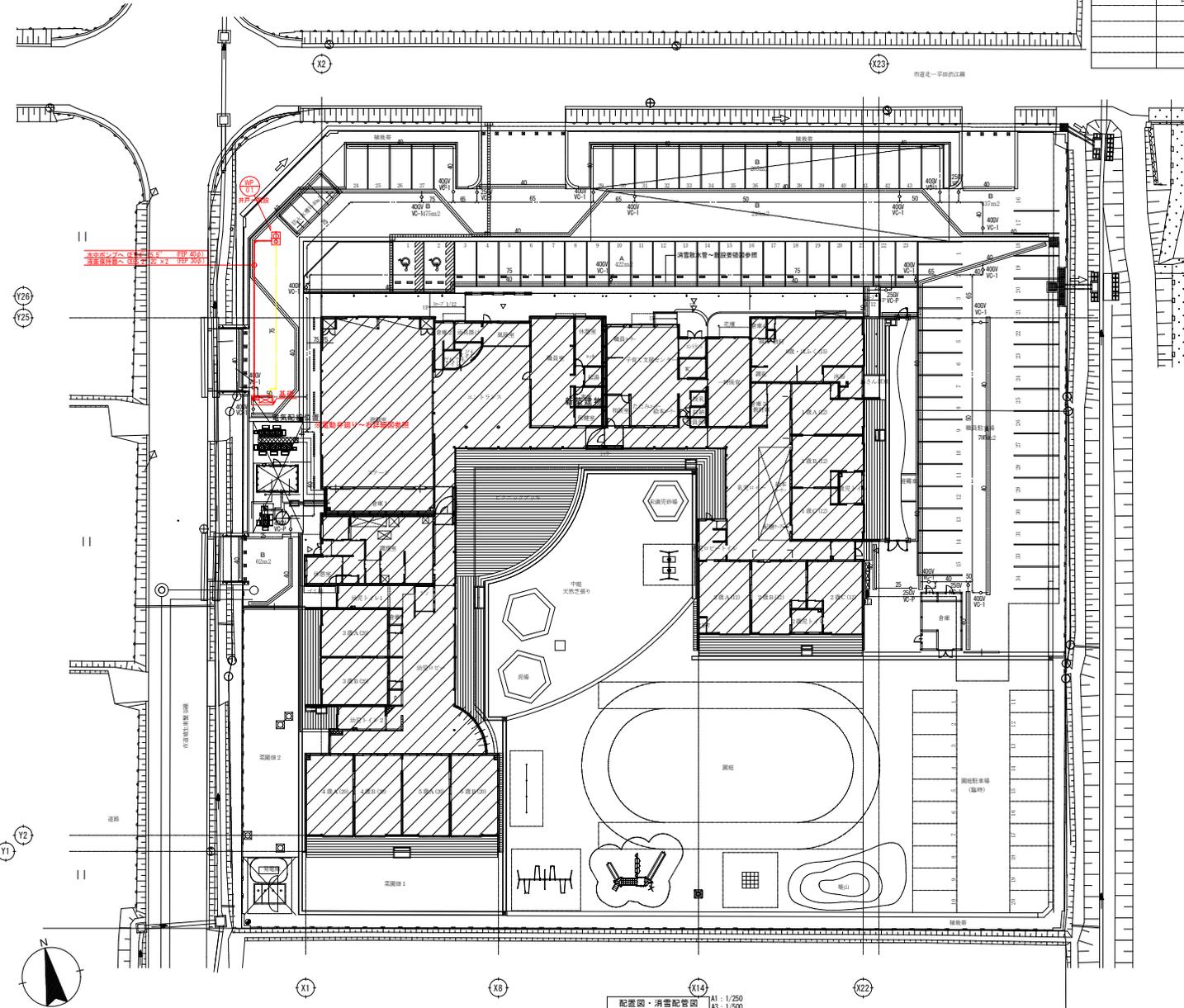
工事区分			規格	算 式	数量	単位	備考
路線 (レベル1)	工種 (レベル2)	種別(レベル3)					
細別 (レベル4)							
I 揚水設備							
II 作業土工							
		III 床堀		$1.02/6*((3.46*1.94)+(2.96*2.44)+2*(3.46*2.44+2.96*1.94))+(0.65*0.5*37.5)$	19.4	m3	ピット
		III 埋戻		$19.4-(2.44*1.94*1.02)$	14.6	m3	ピット
		III 残土処理		19.4-14.6	4.8	m3	ピット
II 井戸ピット							
		III 井戸ピット					
		基礎碎石	RC-40 t=15cm	1.14*1.64	1.9	m2	
		ピット	940×1440×H1020		1.0	基	
II 舗装工							
		III 駐車場舗装 設計CBR3%					
		表層工	密粒度 AC13FA t=4cm	$((3.46*2.96)-(1.44*0.94))+(37.5*0.5)$	27.6	m2	
		路盤工	再生碎石 RC-40 t=15cm		27.6	m2	
II 構造物撤去工							
		III アスファルト取壊					
		舗装版切断		$((3.46+2.96)*2)+(37.5*2)$	87.8	m	
		舗装版破碎		$(3.46*2.96)+(37.5*0.5)$	29.0	m2	
		殻運搬		29*0.04	1.2	m3	

材料数量計算書

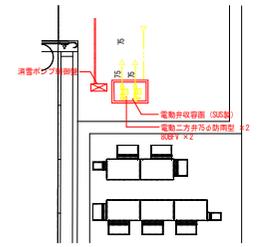
数量表(揚水設備).xls

工事区分		規格	算 式	数量	単位	備考
路線 (レベル1)						
工種 (レベル2)						
種別(レベル3)						
細別 (レベル4)						
I 機械設備						
II ポンプ設備						
III ポンプ						
	融雪ポンプ	φ80×400ℓ×50m× 7.5kw 三相200V		1.0	基	
	井戸蓋ユニット			1.0	式	
	バルブセット	FC製 80A GV,CV,エア-抜き		1.0	組	
	水中電極	50m 低水位用(湯水 停止、自動復帰)		2.0	本	
	連成計、圧力計			2.0	個	
	揚水管	SGP管φ80 2.76m		13.0	本	
III 配管						
	仕切弁			1.0	基	
	量水器	80A		1.0	基	
	ハンドル			1.0	個	
	フレキシブル継手	SUS製 80A×300L JIS10K		1.0	本	
	フランジ短管	80A		1.0	本	
III 電動二方弁						
	電動二方弁	80A		2.0	個	
	バタフライ弁			2.0	個	
III 制御盤						
	屋外自立型制御盤	SUS製		1.0	基	
III 制御盤基礎						
	基礎碎石	RC-40 t=15cm		1.4	m ²	
	コンクリート	18-8-25	1.6*0.85*0.3	0.4	m ³	
	型枠	型枠	0.3*1.6*2+0.3*0.85*2	1.5	m ²	
	鉄筋	D13	14.40	14.40	kg	

【衛生機器設備】			
記号	機器名称	機器仕様	数量
	井戸(既設)消雪専用	掘削口径 400φ 深度 61m 鋼管ケーシング 2.50φ 捲き絡型スクリーン 2.2m	(1)
WP-01	深井戸用水中ポンプ (本工事)	ステンレス製 80φ × 400L/min × 50m × 7.5KW 三相200V CV GV 連続計 防水ケーブル 排水管 3.2m 空転防止自動復帰用液面保持器 制御盤 (屋外自立形 面体SUS製 ELCB 3Eリレー 電動弁交互散水回路 積算電力計 異常感知器付) ※異常感知器用受信部は、制御盤に取付する。 ※井戸ビット~市販品 (右図参考図参照)	1

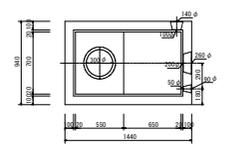


電動弁廻り平面詳細図 A3: 1/100
A3: 1/200

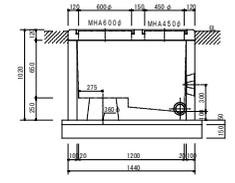


井戸ビット詳細図
(参考図)

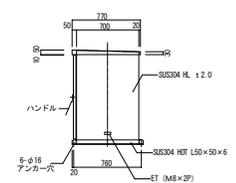
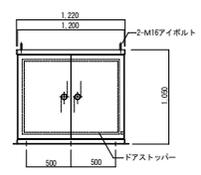
平面図



断面図



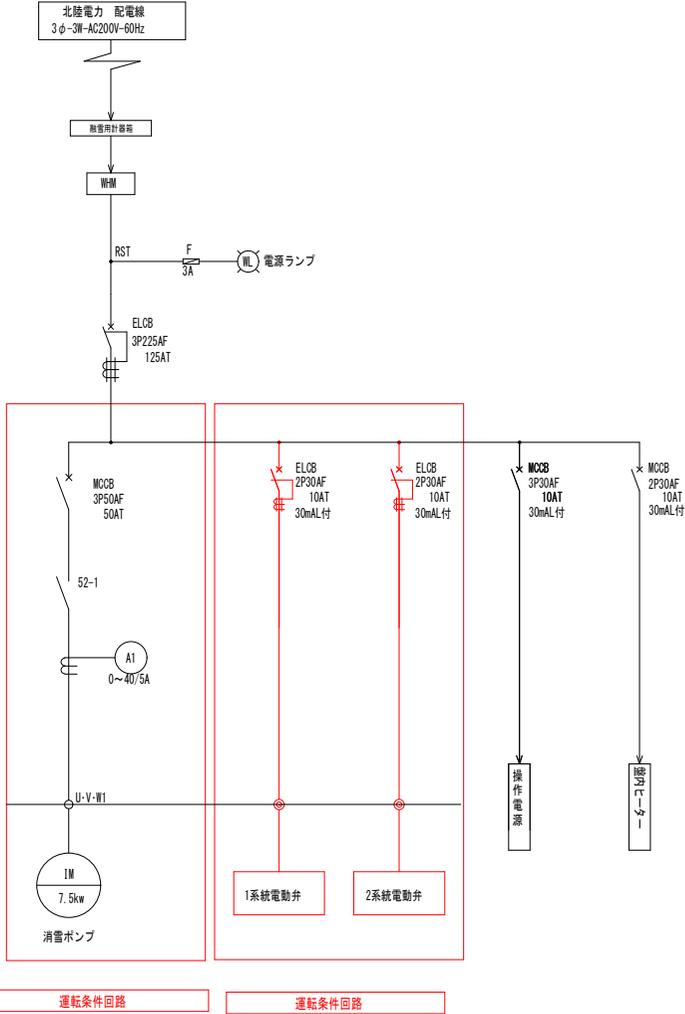
交互散水電動弁収容図詳細図
(参考図)



配置図・消雪配管図 A1: 1/250
A3: 1/500

工事名	盤谷統合こども園消雪ポンプ設備工事		
図面名			
作成年月日	令和 2 年 5 月		
縮尺	図示	図面番号	/ 2
設計	小 矢 部 市		

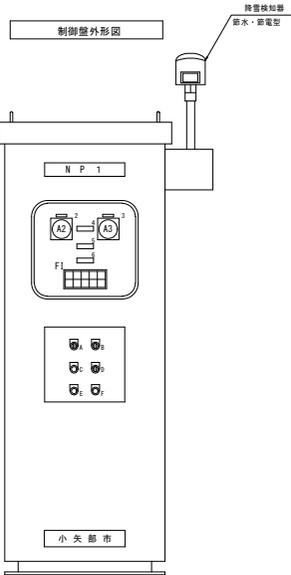
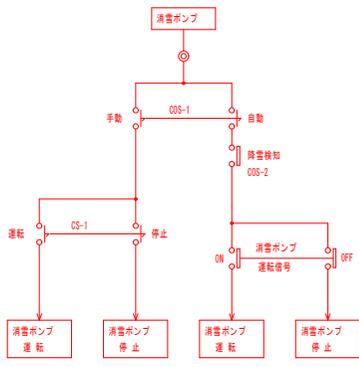
単線結線図



運転条件回路

運転条件回路

制御ブロック図



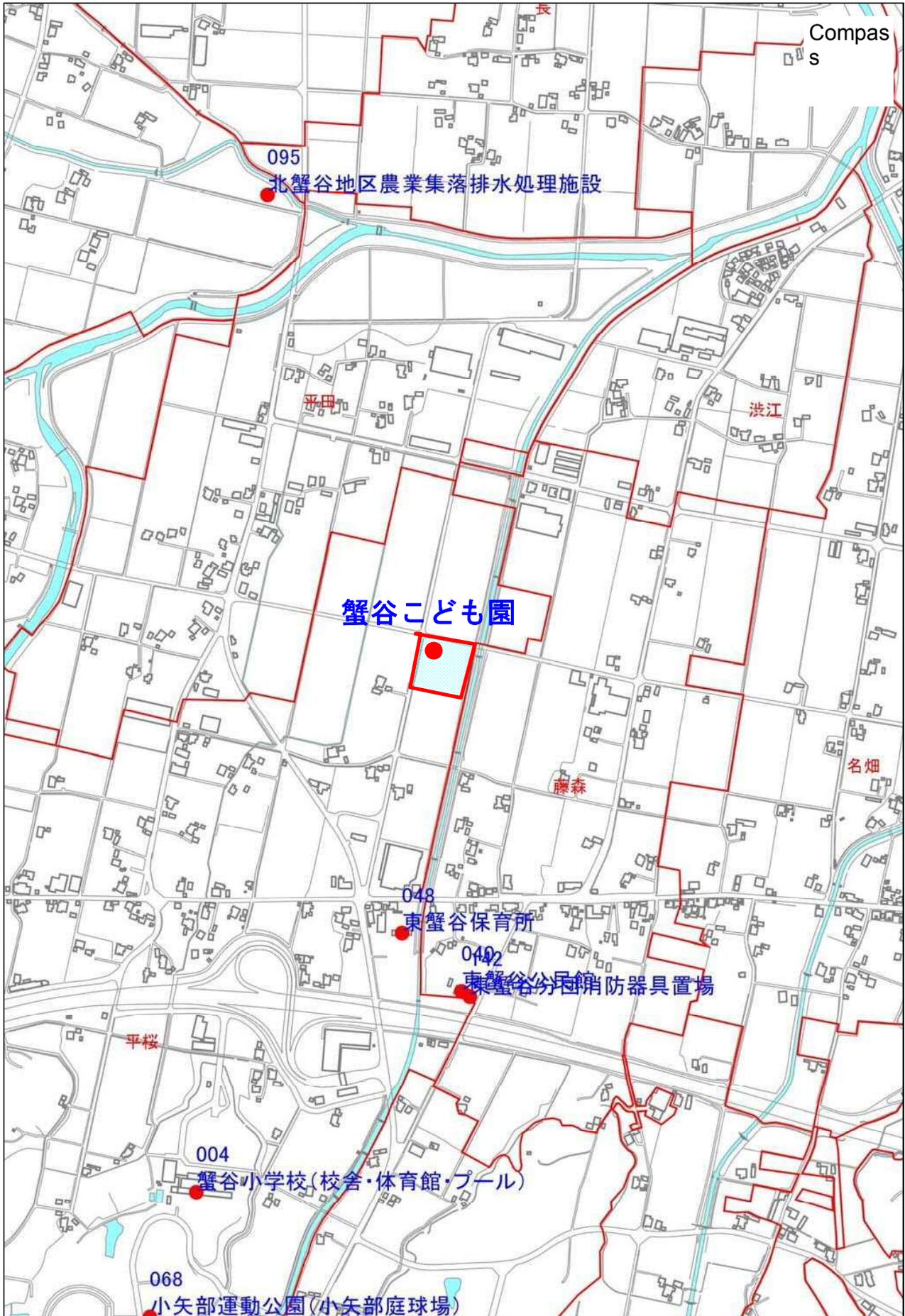
名称銘板	
銘板	記入文字
NP-1	消雪制御盤
NP-2	電源電圧
NP-3	ポンプ電流
NP-4	運転回数
NP-5	運転時間
NP-6	積算流量計
A	ポンプ 手動-一切-自動
B	NO.1電動弁 開-閉-自動
C	運転
D	NO.2電動弁 開-閉-自動
E	停止
F	低水位復帰

F1集合表示灯

電源	運転	故障	No.1 電動弁 全閉	No.2 電動弁 全閉
	停止	低水位	No.1 電動弁 全閉	No.2 電動弁 全閉

工事名	盤谷統合こども園消雪ポンプ設備工事		
図面名			
作成年月日	令和2年5月		
縮尺	図示	図面番号	/ 2
設計	小矢部市		

位置図



縮尺 1 : 10000

